

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																								
	現 行	改 正	備 考																																																								
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.19 連節ブロック張 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>連節ブロック 厚さ250mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13</td> <td>連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合</td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>遮水シート 厚1.0+10.0mm</td> <td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m</td> <td>吸出し防止材有りの場合</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-6 緑化ブロック積 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.20 緑化ブロック積 積算条件区分一覧 (積算単位:m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>緑化ブロックの質量</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材10m²当り 使用量</th> <th>胴込・裏込 コンクリート規格</th> <th>胴込・裏込コンクリート 10m²当り使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150kg/個未満</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">(表3.7)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">(表3.21)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">(表3.9)</td> <td style="text-align: center;">(表3.22)</td> </tr> <tr> <td>150kg/個以上</td> <td style="text-align: center;">(表3.23)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、緑化ブロック(勾配1割未満・ブロック質量980kg/個以下)の設置、裏込材(碎石)投入、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、胴込・裏込コンクリート打設、天端ブロック、客土投入・締固め、現場内小運搬(50mまで)の他、敷モルタル・目地モルタルの材料費及び設置手間、タンパ締固めの損料及び油脂類の費用、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、電力に関する経費、型枠の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、緑化ブロック及び天端ブロックの材料費は含まない。 2. 裏込材、胴込・裏込コンクリート、客土材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材及び胴込・裏込コンクリートが+0.1とする。 3. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上することが出来る。 4. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯(隔壁)、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照) 5. 緑化ブロック、天端ブロックの材料費は別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">II-2-③-14</p>	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	ブロック工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手(特殊)		材料	Z 1	連節ブロック 厚さ250mm		Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合	Z 3	遮水シート 厚1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	Z 4	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合	市場単価	S	—		緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材10m ² 当り 使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込コンクリート 10m ² 当り使用量	150kg/個未満	(表3.7)	(表3.21)	(表3.9)	(表3.22)	150kg/個以上	(表3.23)	<p>現行どおり</p> <p>→</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
項目	代表機材規格		備考																																																								
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)]山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	賃料																																																								
	K 2	—																																																									
	K 3	—																																																									
労務	R 1	ブロック工																																																									
	R 2	普通作業員																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																									
	R 4	運転手(特殊)																																																									
材料	Z 1	連節ブロック 厚さ250mm																																																									
	Z 2	鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合																																																								
	Z 3	遮水シート 厚1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																								
	Z 4	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																																								
市場単価	S	—																																																									
緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材10m ² 当り 使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込コンクリート 10m ² 当り使用量																																																							
150kg/個未満	(表3.7)	(表3.21)	(表3.9)	(表3.22)																																																							
150kg/個以上				(表3.23)																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																								